

## グルコース脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-1139

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** 酵素学において、グルコース1-脱水素酵素（EC 1.1.1.47）は、次の化学反応を触媒する酵素です： $\beta\text{-D-グルコース} + \text{NAD(P)}^+ \rightleftharpoons \text{D-グルコノ-1,5-ラクトン} + \text{NAD(P)H} + \text{H}^+$ 。この酵素の3つの基質は $\beta\text{-D-グルコース}$ 、 $\text{NAD}^+$ 、および $\text{NADP}^+$ であり、4つの生成物は $\text{D-グルコノ-1,5-ラクトン}$ 、 $\text{NADH}$ 、 $\text{NADPH}$ 、および $\text{H}^+$ です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特に $\text{NAD}^+$ または $\text{NADP}^+$ を受容体として、供与体の $\text{CH-OH}$ 基に作用するものです。

**用途** GDHは、血糖の臨床診断における原料酵素として使用できます。

**別名** EC 1.1.1.47; D-グルコース脱水素酵素 (NAD (P)+); ヘキソースリン酸脱水素酵素;  $\beta\text{-D-グルコース:NAD (P)+ 1-酸化還元酵素}$ ; グルコース 1-脱水素酵素; グルコース脱水素酵素; 9028-53-9

### 製品情報

**外形** 白い粉末、凍結乾燥された

**EC番号** EC 1.1.1.47

**CAS登録番号** 9028-53-9

**分子量** About 28kDa (SDS-PAGE detection)

**純度** 90% (SDS-PAGEテスト)

**活性** 約200U/mg

**緩衝液** 50mM リン酸緩衝液、pH7.0

**単位定義** 1ユニットは、pH 8.0、37 °Cで、1分あたり1 $\mu\text{mol}$ の $\beta\text{-D-グルコース}$ を $\text{D-グルコース-6-ラクトン}$ に酸化させる触媒作用を持ちます。

### 保管・発送情報

**保存方法** 4°C、長期保存のために-20°Cで保管してください。